

ステージプログラム



2月14日(金)

センターステージ

10:00 ▶ 10:25

オープニングセレモニー

11:15 ▶ 11:30

市長プレゼンテーション

「世界に羽ばたく川崎」
福田 紀彦氏(川崎市長)

11:35 ▶ 12:10

低CO₂川崎ブランド '13認定結果発表

- 認定結果発表・授与式
- 認定結果講評 足立 芳寛氏(東京工科大学 教授)

12:15 ▶ 12:45

特別講演「COP19以後の地球環境保全と川崎メカニズム」

足立 芳寛氏(東京工科大学 教授)

12:55 ▶ 14:50

グリーンイノベーション海外展開事例発表

【事例発表1】

「ICTによるグリーンイノベーションと中東展開事例のご紹介」

①「中東の環境問題と日本の環境・省エネ技術の中東輸出」
中村 精一氏(富士通株式会社 テクニカルコンピューティング・ソリューション事業本部 TC戦略室 マネージャー)

②「持続可能な社会の実現に向けたICTによる貢献」
成岡 剛氏(富士通株式会社 環境本部 グリーンソリューション推進部 部長)

【事例発表2】

「アジアの低炭素社会構築に向けたJCM企業セミナー
～環境技術の海外展開に係る日本政府の支援制度～」

①「アジアでの二国間クレジット制度を活用したアジアでの低炭素都市づくり」
植松 朋樹氏(環境省 地球環境局 国際協力室 環境専門調査員)

②「二国間クレジット制度で期待されるプロジェクトについて」
連沼 佳和氏(経済産業省 産業技術局 地球環境連携・技術室課長補佐)

③「ODAを活用した地方自治体及び中小企業の国際展開支援」
須田 敦氏(外務省 国際協力局 開発協力総括課 経済局政策課 インフラ海外展開推進室 課長補佐 兼 エネルギー安全保障専門員)

14:55 ▶ 15:55

ジェトロセミナー

【講演1】「ジェトロ 環境・エネルギー分野の海外展開支援について」

在原 昌氏(日本貿易振興機構(ジェトロ) 環境・エネルギー課 課長)

【講演2】「環境技術のグローバル展開～輸出支援の現場より～」

有岡 義洋氏(株式会社ジームス・アソシエイツ 代表取締役)

16:00 ▶ 16:50

海外ビジネスフォーラム

「上海の注目される省エネ環境プロジェクト」

コーディネーター/中村 和雄氏(川崎市アジア起業家支援事業 参与)

- 主催/川崎市、上海交通大学、上海市環境保護局
- 後援/独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

【基調講演】

「NEDOの国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業」

林 成和氏(NEDOスマートコミュニティ部 主幹)

「上海の省エネ環境プロジェクトに見るビジネスチャンス」

講演①「高齢者対応型住宅などスーパースマート社区
(コミュニティ)モデル事業の建設計画」

唐 厚君氏(上海交通大学電気工程系教授、スマートグリッド研究センターリーダー)

俞 文偉氏(上海交通大学リハビリテーション研究所客員教授、千葉大学大学院教授)

講演②「PM2.5対策と低CO₂推進プロジェクトの紹介」

陸 書玉氏(上海市環境科学学会 常務副理事長)

プレゼンテーションステージ

11:00 ▶ 15:20

出展企業プレゼンテーション(とどろきアリーナ1F)

11:00… 鹿島建設株式会社
「鹿島の環境への取り組み」

11:20… 韓国・大邱慶北経済自由区域庁
「韓国における拠点づくりをサポートします。
～大邱慶北経済自由区域～」

11:50… 野村證券株式会社
「改革の進展とビジネスチャンスの広がり」

12:10… 株式会社クレハ環境かながわ事業所
「低濃度 PCB 汚染物処理事業について」

12:30… 公益財団法人 神奈川科学技術アカデミー
「有機系太陽電池の性能評価業務に関して
— KAST 法の確立に向けて—」

12:50… 環境省 環境技術実証事業 (ETV事業)
「環境省環境技術実証事業 (ETV 事業) のご紹介」

13:10… 株式会社ショウエネ
「省エネ照明の現実的な対応」

13:30… 水俣市
「水俣市の取り組みについて」

14:05… ベトナム・バリアブントウ省
「成功と発展への新発見
—バリアブントウ省からのご招待—」

14:25… カシコン銀行
「タイの投資環境およびカシコン銀行のご紹介」

14:45… 株式会社ペダル
「オリンピックのラストフットとして活躍が期待される
バイクシェアリングシステム」

15:05… JFE グループ
「JFE テクノリサーチ株式会社の
バイオマス利用評価技術について」

第10回 アジア・太平洋エコビジネスフォーラム

産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指し、先進的な環境技術・戦略の情報交換の場として、昨年2月に開設した「環境総合研究所」を起点としたアジア諸国との国際的なネットワークの構築をコンセプトに、【第10回 アジア・太平洋エコビジネスフォーラム】を、川崎国際環境技術展2014 と一体的に開催します。

■開催日時:2014年2月14日(金) 14:00～16:30

■開催会場:川崎市市民ミュージアム映像ホール

■プログラム

- 主催者挨拶:福田 紀彦氏(川崎市長) (14:00～14:10)
- 特別講演:スレンドラ・シュレスタ氏(UNEP-IETC所長)
- セッション5:アジアの都市の環境への取組について
コーディネーター/末吉 竹二郎氏(川崎市国際環境協賛参与)

2月15日(土)

センターステージ

11:00 ▶ 12:50

かわさき環境ショーウィンドウ事業2013表彰式

● ショーウィンドウ・モデル事業選定結果発表・表彰式
東京整流器株式会社
株式会社日本エレクトライク
株式会社ペダル

● ショーウィンドウ・モデル事業プレゼンテーション
● ショーウィンドウ大賞選定結果発表・表彰式

医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院
エリノパワー株式会社
株式会社ショウエイ
学校法人聖マリアンナ医科大学
学校法人洗足学園
三菱ふそうトラック・バス株式会社

● ショーウィンドウ大賞プレゼンテーション

● 選定結果講評
中島 康孝氏(専門審査会 審査委員長、工科大学名誉教授)

13:00 ▶ 14:00

ビジネスプレゼンテーション

【発表①】

「ナノテックとバイオが融合…初めての实用液体 バイオマス発電」
松村 健彦氏(ナノマイザージャパン株式会社 代表取締役社長)

【発表②】

「[水]を通して世界中の子供達を笑顔に～フィリピン台風被災地でも活躍!
“NIHON GENRYO WATER RESCUE”チーム活動紹介～」

齋藤 安弘氏(日本原料株式会社代表取締役社長)

【発表③】

「新規重塩素系薬液を用いたたばこの脱臭分解装置の開発とその応用」
原田 奈津美氏(株式会社ヒラミヤ・共同研究機関 国立東京工業高等専門学校 学生)

【発表④】

「ベトナム南部ビンズン省投資セミナー」(ミーフック工業団地ご紹介)
植松 完二氏(ベカメックスIDC 日本部長)

14:10 ▶ 14:50

環境産業フォーラム

「SPERA水素 千代田の水素供給事業」

岡田 佳巳氏(千代田工建設株式会社 技術開発ユニット兼水素チェーン事業推進ユニット技師長)

15:00 ▶ 15:40

新エネルギー産業セミナー

「高効率太陽光発電にする為に」

鈴木 和彦氏(川崎市新エネルギー振興協会会長、株式会社イース 代表取締役社長)

金城 徹氏(工学博士)

15:50 ▶ 16:20

東海大学ソーラーカーに関する発表

「WSCへの挑戦～オーストラリア縦断3,000kmの軌跡～」

木村 英樹氏(東海大学 工学部 電気電子工学科 教授)

16:30 ▶ 17:00

クロージングセレモニー

- ベストブース大賞表彰
- 閉会挨拶

〈センターステージ登壇者プロフィール〉

2月14日(金)

12:15～12:45

特別講演

COP19以後の地球環境保全と川崎メカニズム

足立 芳寛氏
東京工科大学教授

1947年生まれ。京都大学工学部卒(工学博士)。通商産業省(現:経済産業省)技術審議官、東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻教授(環境システム工学講座)、経済産業省産業構造審議会「産業と環境小委員会」委員を経て、2012年10月より現職。一般財団法人機械振興協会副会長技術研究所長、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター理事長、川崎温暖化対策推進会議(CCかわさき)会長、日本学術会議連携会員ほか。

14:00～14:50

グリーンイノベーション海外展開事例発表【事例発表②】
アジアの低炭素社会構築に向けたJCM企業セミナー～環境技術の海外展開に係る日本政府の支援制度～

①アジアでの二国間クレジット制度を活用したアジアでの低炭素都市づくり

植松 朋樹氏
環境省 地球環境局 国際協力室 環境専門調査員

1994年日本鋼管(現JFEエンジ)入社、津製作所管理部管理室、1997年エヌケーケープラント建設、1999年日本鋼管総合エンジニア企画管理部管理室、2002年ケニア国オルカリア地熱プロジェクト、2004年海外事業センター統括室、2007年JFEエンジニアリング(タイランド)、2009年海外業務部、2010年都市環境本部海外プラント事業部営業部アジア大洋州グループ、2011年海外事業本部営業部アジア大洋州グループ、2013年現職。

②二国間クレジット制度で期待されるプロジェクトについて

連沼 佳和氏
経済産業省 産業技術局 地球環境連携・技術室課長補佐

1969年、群馬県生まれ。1993年に通商産業省(現:経済産業省)に入省し、鉄鋼関連、WTO関連の部局に勤務。2005年、外務省に出向し、在レバノン日本大使館に勤務するなど、近年は、中東・アフリカ関連の業務が中心。2013年5月より、現職。現在の職場では、二国間クレジット制度の構築に関与するとともに、同制度実施のため各国との交渉に参加。

③ODAを活用した地方自治体及び中小企業の国際展開支援

須田 敦氏
外務省 国際協力局 開発協力総括課 経済局政策課 インフラ海外展開推進室 課長補佐 兼 エネルギー安全保障専門員

石油公団、在カザフスタン日本大使館を経て03年外務省入省。経済安全保障課、国際エネルギー機関(パリ)、ロシア課、国際経済課欧州連合経済室の後、11年8月より現職(ODA官民連携班長)。12年からは、中小企業や自治体の海外展開支援のための予算・スキームの立上げなどを担当。

14:55～15:55

ジェトロセミナー

【講演1】ジェトロ 環境・エネルギー分野の海外展開支援について

在原 昌氏
日本貿易振興機構(ジェトロ) 環境・エネルギー課 課長

独立系システムインテグレーターを経て2003年9月にジェトロへ入会。IT、ロボット等ハイテク分野の輸出支援及びベンチャーの海外展開支援を担当。2008年3月に総務担当次長としてジェトロ・サブランスコ事務所に異動。2013年2月から現職。

【講演2】環境技術のグローバル展開～輸出支援の現場より～

有岡 義洋氏
株式会社ジームス・アソシエイツ 代表取締役

総合社で12年間、建機や鉄道など設備機械の輸出業務に従事。内、ベトナムに3年間駐在。その後、資源リサイクル企業へ転職して、海外営業部を立ち上げ、東・東南アジア数か国で事業会社の設立・経営を行う。中小企業診断士(経済産業大臣登録)。水処理・廃棄物処理分野を中心に製造業の市場開拓や拠点展開を支援している。

2月14日(金)

16:00～16:50

海外ビジネスフォーラム

上海の注目される省エネ環境プロジェクト・基調講演

NEDOの国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業

林 成和氏
NEDOスマートコミュニティ部 主幹

約15年の民間企業勤務を経て、2005年度NEDO入構。研究開発推進部においてテーマ公募型事業の広報・成果普及等を担当。その後、蓄電技術開発室、2010年度スマートコミュニティ部に配属され現職。スマートコミュニティ海外実証事業の総括業務の他、地域別では主にアジア地域を担当。

2月15日(土)

11:00～12:45

かわさき環境ショーウィンドウ事業2013表彰式
選定結果講評

中島 康孝氏
専門審査会審査委員長

1956年早稲田大学第1理工学部卒業。1975年工学院大学教授。1994年日本太陽エネルギー学会会長。1999年工学院大学総合研究所所長、2001年早稲田大学理工学総合研究センター教授などをへて、現在は、工学院大学名誉教授、NPO法人建築環境・設備技術情報センターAEI理事長を務める。工学博士。著書は、「改訂4版建築設備ポケットブック(共著)」「ソーラー建築設計ガイドブック(共著)」など。また、日本建築学会、日本太陽エネルギー学会、国土交通大臣功労賞など受賞多数。

14:10～14:50

環境産業フォーラム

SPERA水素 千代田の水素供給事業

岡田 佳巳氏
千代田工建設株式会社 技術開発ユニット兼水素チェーン事業推進ユニット技師長

1984年横浜国立大学化学工学科卒業。1986年同大学院 エネルギー材料専攻修士。千代田工建設株式会社入社。研究所にて触媒開発に従事。2013年より現職。水素エネルギー協会理事、産総研東北センター外部評価委員、JST 水素キャリア領域研究評価アドバイザー等を務めている。平成14年度 石油学会論文賞受賞。

15:00～15:40

新エネルギー産業セミナー

高効率太陽光発電にする為に

鈴木 和彦氏
川崎市新エネルギー振興協会会長、株式会社イース 代表取締役社長

1974年伊鈴電設を創立。電気工業を公共工事の孫請けからスタート。順調に業績を伸ばし1983年法人化。1990年代後半からのバブル崩壊を受け、民間事業への展開を模索し、逸早く太陽光発電に着目。設計から施工までを手がける。2000年に社名を(株)イースに変更。2002年からは、オール電化住宅の管理システムを構築。2012年にメガソーラー事業開始。

高効率太陽光発電にする為に

金城 徹氏
工学博士

1982年東京大学理学部理学科入学。1992年東京大学先端科学技術センターに勤務し、レーザービームジェネレーターの研究開発(防衛システム)に携わる。2007年より、伝送媒の研究(理論解明)を開始し、国内のみならず、韓国、中国、インド等海外においても太陽光発電システムの効率改善を推進している。

15:00～15:40

東海大学ソーラーカーに関する発表

WSCへの挑戦～オーストラリア縦断3,000kmの軌跡～

木村 英樹氏
東海大学工学部電気電子工学科 教授
東海大学チャレンジセンター 次長

応用物理学系、日本太陽エネルギー学会、電気学会に所属。ソーラーカーチームにおいてはチーム監督を務め、隔年で行われるオーストラリア大陸3,000kmを縦断する世界最高峰のソーラーカーレースでは2009年・2011年と連覇を達成。同じく隔年で行われる南アフリカ大会では2008年から2012年まで3連覇を達成した。